研究室紹介



南川丈夫 Takeo Minamikawa 徳島大学 准教授 科学技術振興機構(JST)さきがけ 京都府立医科大学 客員講師 Nikon

先端フォトニクス研究室

安井研

Since 2011

2021年4月の予定メンバー

博士学生 3名, 修士学生 5名 学部学生 3~4名 秘書 2名

南川研

Since 2017

2021年4月の予定メンバー

修士学生, 4名 学部学生, 3~4名 医学部学生, ~3名 ポストLED フォトニクス研究所 Since 2019 New!!

2020年4月の予定メンバー

教員・研究員 42名 大学院学生 10名程度 (機械, 電気, 光, 医学など) 学部学生 各学部から数名

学部を超えた学生間の密な交流

院試・就職情報、研究、私生活、イベント、その他

見ること

最も直感的かつ納得できる形で 現象を理解する手法



光十計測+ものづくり一世界を支える基礎

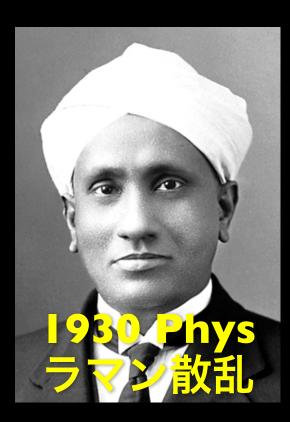
「光」のノーベル賞

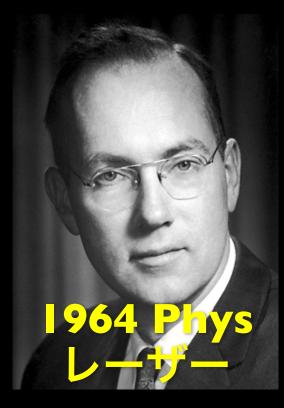
2000年以降で光を利用した受賞

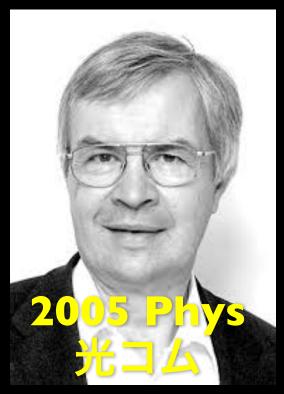
物理学約50%

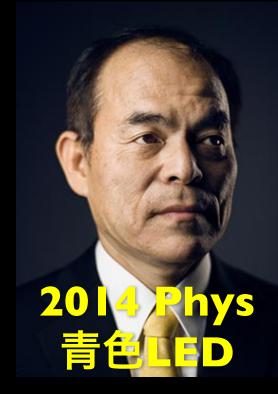
化学約20%

生理学・医学 00%?

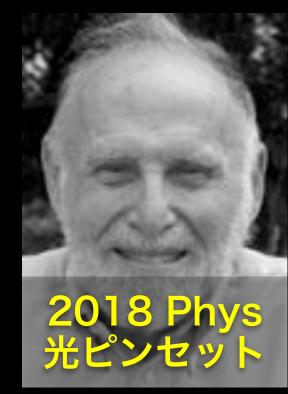








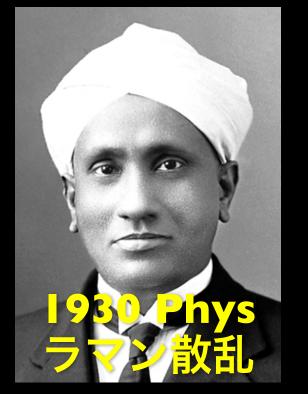


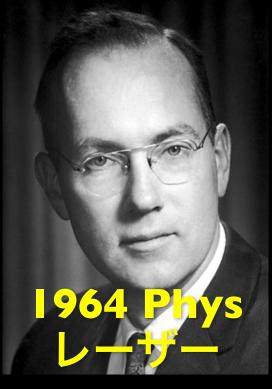


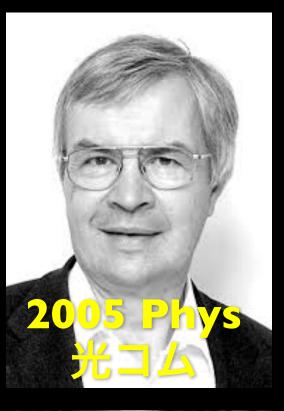
他にも多数

光十計測十ものづくり 一世界を支える基礎

のノーベル賞

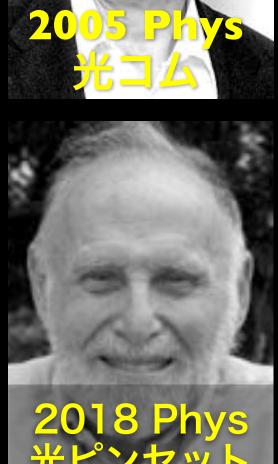












光学顕微鏡

電子顕微鏡

MRI

CT

物理学賞

化学賞

医学・生理学賞

1901 "X線の発見" 1914 "X線回折の発見" 1915 "X線構造解析" 1917 "特性X線の発見"

1921 "光電効果"

1922 "原子のボーアモデル" 1925 "エネルギー準位"

1925 "暗視野顕微鏡

1930 "ラマン散乱"

1929 "電子の波動性"

1937 "電子線回折"

1950

1953 "位相差顕微鏡"

1964 "レーザー"

1971 "ホログラフィー"

1981 "非線形光学"

1953 "NMR"

1979 "CTの開発"

1986 "TEMの開発" 1986 "STMの開発"

1991 "高分解能NMR"

2003 "MRIの開発"

2002 "タンパク質のNMR"

2000

2008 "GFP"

2009 "CCD"

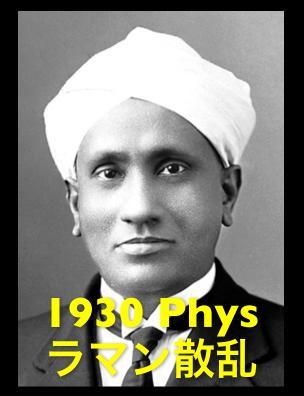
2014 "超解像顕微鏡

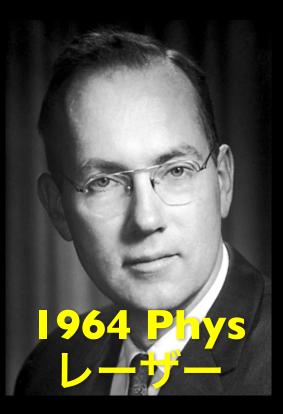
2017"クライオ電子顕微鏡"

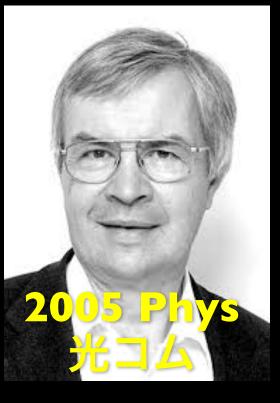
2018 "光ピンセット"

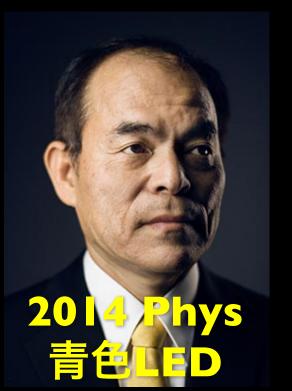
光+計測+ものづくり一世界を支える基礎

「光」のノーベル賞

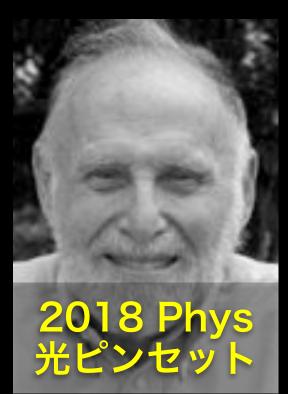


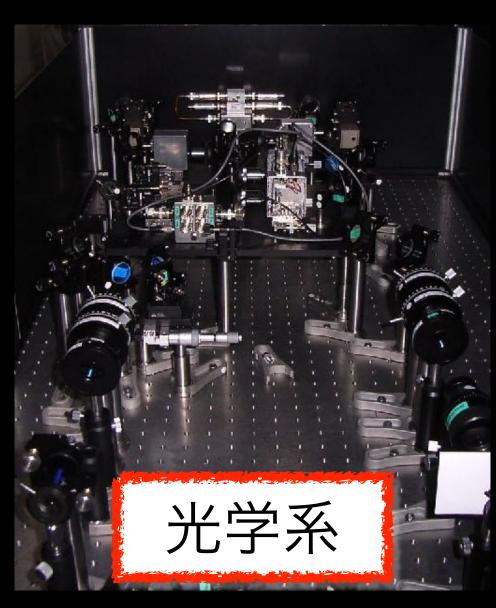


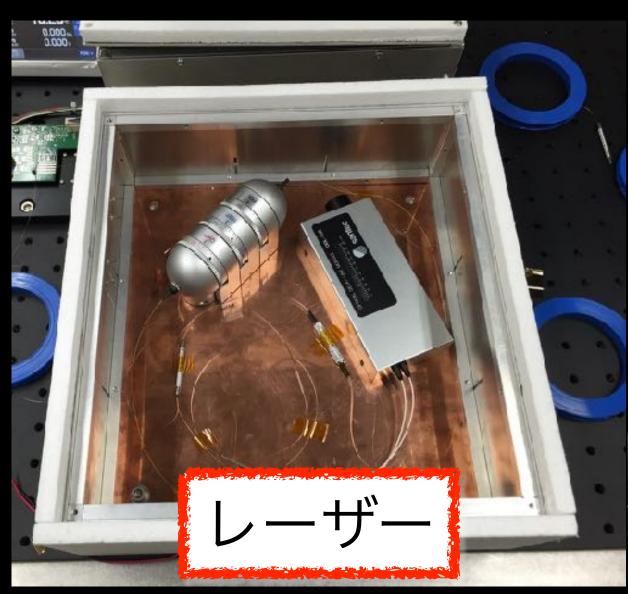


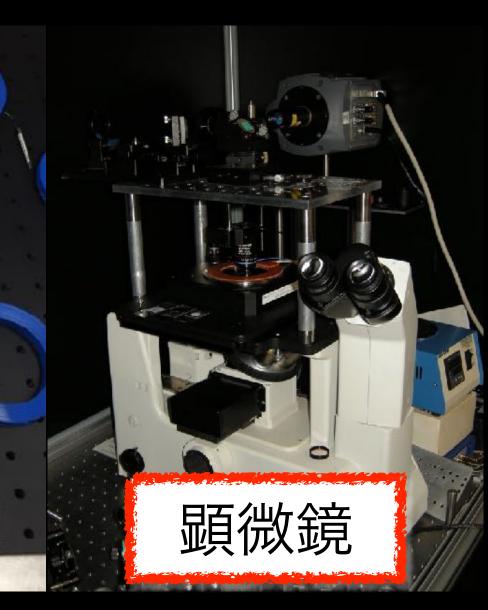










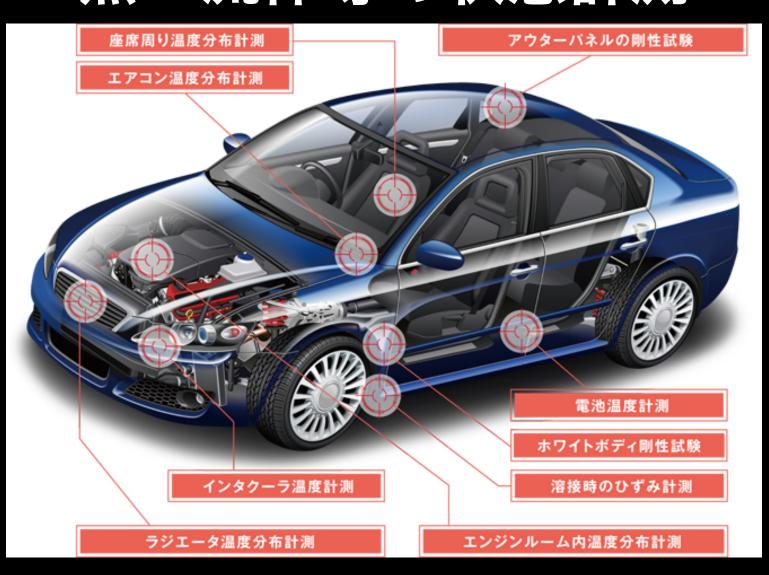


世界初の科学を生み出す「ものづくり」が必須

光+計測+機械(ものづくり) =世界を支える基礎

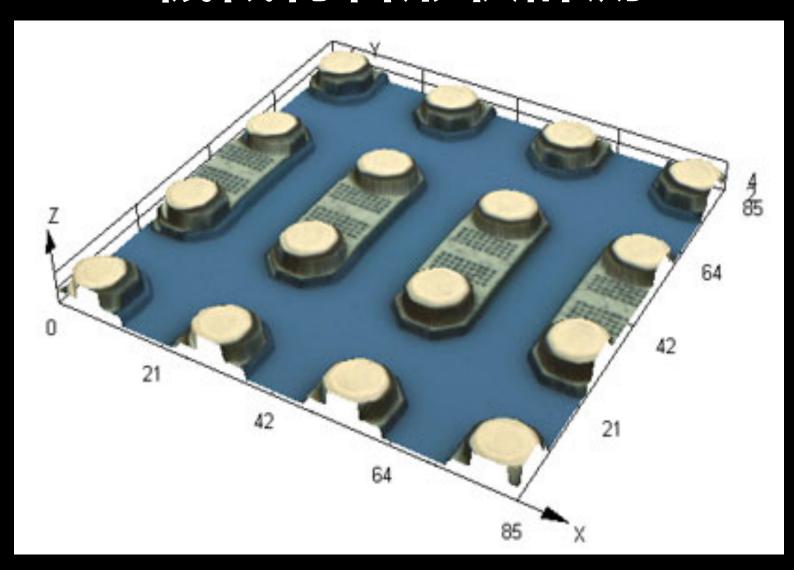
社会の中の「光計測」

熱・流体等の状態計測



富士テクニカルリサーチウェブサイト

機械材料形状計測



オリンパスウェブサイト

距離の測定



Appleウェブサイト

会社のものづくり=光計測が数多く使われている

自然からのインスピレーションとイノベーションを世界中のすべての人々にもたらす



光を駆使した顕微計測学

Minamikawa Lab

- Evidence-driven Science & Technology -

Engineering ~世界を革新する手段を見出す~

"ものつくり"を基盤に本質に迫る

フォトニクス解析学

Science

~世界の理を明らかにする~

未知の現象から創発する 分子フォトニクス学

Technology

~世界を革新する技術を生み出す~

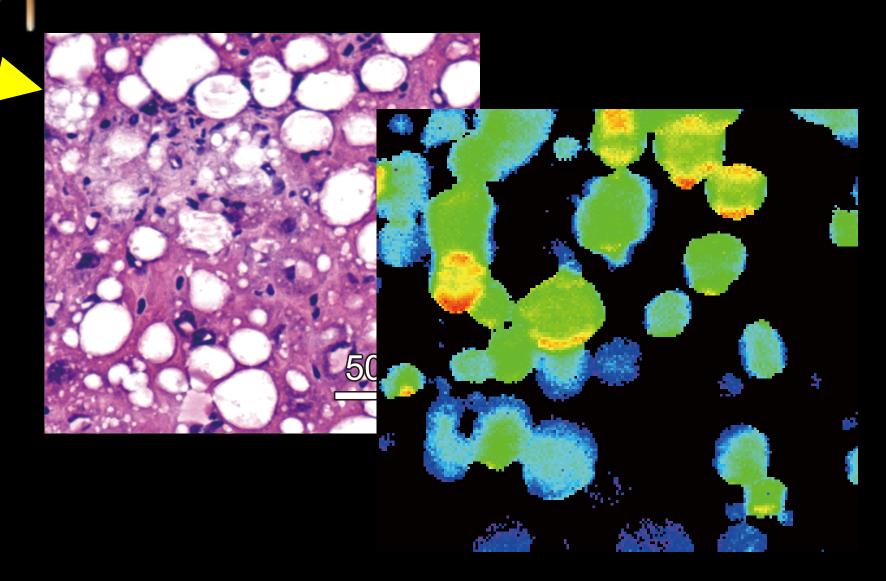
見える化の可能性を広げる 顕微光診断学

"現象"を見える化し、"本質"を見極め、"可能性"を生み出す

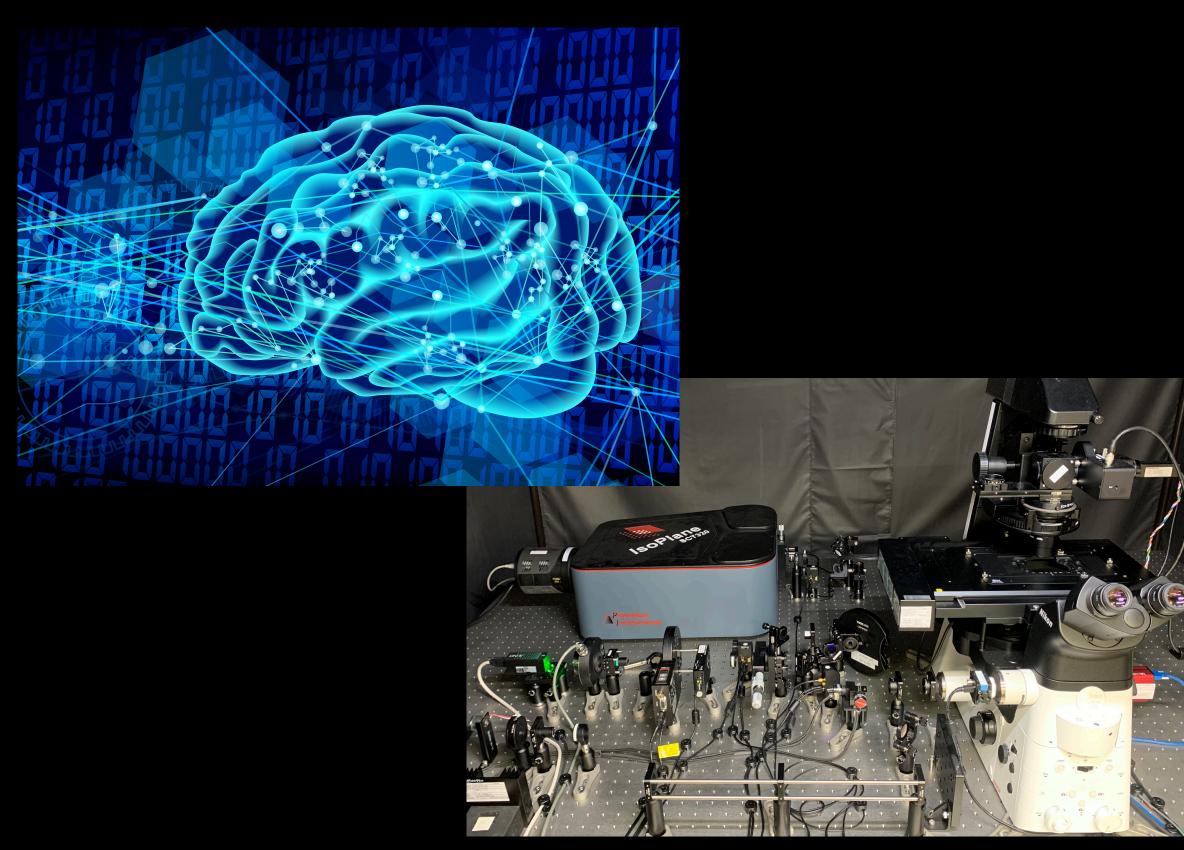
卒業研究テーマの例

AIを用いた光学的診断

例)炎症性肝疾患を「脂肪」という観点で理解する



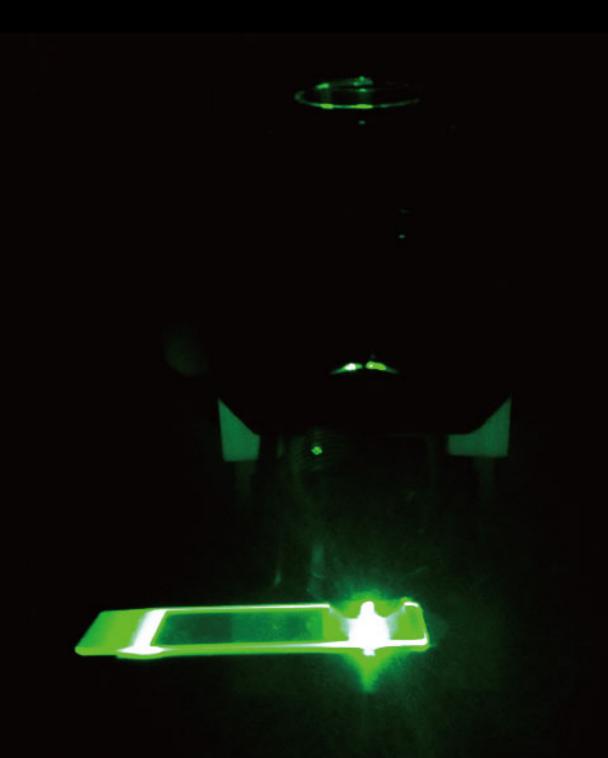
一般の生物学的手法で見ないものを「光」で見える化する



光学顕微鏡システムの構築

簡単に言うと、

簡単に言うと,



Visualizing the invisible

"見えない"を光で"見えるように!"

研究室での生活



インターナショナルな コミュニケーション 英語上達のチャンス!



学会@国内&海外 旅費の補助有り!



安井 3,200万円,南川 1,550万円 @R2

修士の進路

トヨタ自動車、パナソニック、セイコーエプソン、村田機械など

「機械十α」が強みに

その他、各種イベントも

党の多学生

- ・ やってみたい気持ちがある やるからには、頑張って、楽しめる
- ・新しい事をするのが好き
- ものづくりが好き
 光学,電子回路,プログラミング,細胞・動物実験など4年生から習得可能!
- ・ 修士課程・博士課程に興味がある 他大・他学科の博士課程学生と交流できるチャンス

詳細はWeb または オンライン研究室見学で!

南川までコンタクトしてください minamikawa.takeo@tokushima-u.ac.jp



